

札幌から東京へ

——後期高齢者リーチの36電気クラス会

36電気クラス会は、札幌、そして東京と恒例になって4年目。まず9月27日、札幌・北海道食市場丸海屋（札幌駅直結パセオ店）に25名が集合。東京からは7名が参加しました。

北海道は台風の影響で、石勝線がまだ寸断されており、田中君が帯広から車で来てくれました。他に旭川、岩見沢、苫小牧などから駆けつけてくれました。今年は東京組、道内組とも初めての参加者が多く、卒業以来50年振りに再会したメンバーもあり、修学旅行や芝刈り（薪）遠足、学校祭、野球やスケート・ホッケーの応援など懐かしい話に花が咲きました。また来年再会を約束し、効果を合唱して終わりました。

東京組の佐藤孝雄君は奥様と道内旅行、及川君は北電・故郷の仲間と再会予定があり別れました。東京組の5人は松田君からシシャモ寿司を食べ、温泉に入れるとの甘い誘いに乗り、彼の田舎・むかわ町（旧鶴川町）へ。翌日はむかわ町出身のノーベル賞学者・鈴木明先生の記念館を見学し、有名な大野商店でシシャモを買ひ、その日東京へ戻る松田君、井齋君と別れ、私と北館君、瀧野君は迎えに来てくれた高原君の車で苫工新校舎と旧校舎跡の公園へ。苫工では4月に赴任された高橋校長にご挨拶をしてきました。

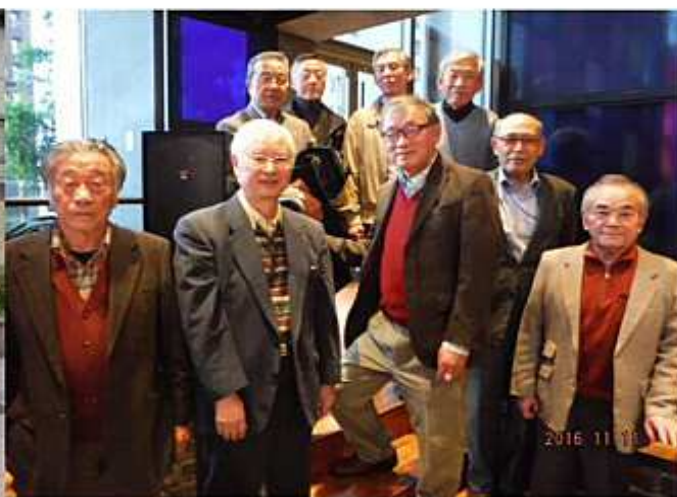
佐藤孝雄君は旅行先の登別温泉で、新日鉄（旧富士鉄）の同期入社の仲間の集まりがあり、クラス会参加の田中君、遠藤君と再開し、クラス会に合流し盛り上がったそうです。

そして2ヶ月後の11月11日、東京のクラス会を丸の内・新丸ビルで開催。9名が出席。来年は後期高齢者に昇格しますが、企業戦士で鍛えた体力と知力、若さで盛り上がりました。まだまだ老け込んでいません。来年も大いに頑張るゾー。

記：駒米 隆



36電気クラス会 札幌組 9月27日



36電気クラス会 東京組 11月11日